

みんなで乗れば、未来が変わる
存続に向けて、今、
私たちにできること



特集 地域の交通を支えるJR烏山線・市営バス	2
4月から市役所の組織が変わります	6
那須烏山市特別職報酬等審議会からの答申	7
DXフェロー委嘱	8

まちかどリポート	11
お知らせ	12
みんなの自慢の1枚・ほのほのテラス	14

乗って未来に残そう

地域の交通を支えるJR烏山線・市営バス

本市の公共交通機関は現在、利用者の減少などにより大きな存続の危機に直面しています。このまま利用者数が減少すると地域社会にとって欠かせない交通手段を失う恐れがあります。

公共交通は、特に移動手段を持たない高齢者や学生などには欠かせないものであり、今は自家用車を運転している人も、将来、年齢などの理由で運転できなくなったとき、公共交通がなくなると生活の質の低下を招くほか、地域の経済や社会活動に大きな影響を及ぼします。

今回の特集では、本市の公共交通機関である「JR烏山線」と「市営バス」について、将来にわたり継続して運行していくために変更した内容などを紹介します。



■問合 まちづくり課地域交通グループ ☎0287-83-1151



JR烏山線

本市の烏山駅から高根沢町の宝積寺駅までを結び「からせん」の愛称で親しまれるJR烏山線。令和5年4月には、開業から100周年、令和6年3月には、JR烏山線を走る蓄電池駆動電車「ACCU(アキュム)」の導入から10周年を迎えました。

年間「往復5回」利用を目標に

市では「乗って残そう烏山線！」を合言葉に、皆さんにJR烏山線の積極的な利用を呼び掛けています。「往復5回」利用とは、路線存続やバス運行への転換など見直しの基準となる平均通過人員(1日1キロメートルあたりの平均輸送量)1,000人を下回らないために、通学利用者の推計をもとに試算した目標値です。

一人ひとりの心がけや行動がJR烏山線を存続させ、地域を支えることに繋がります。今後も地域の生活を支える足として、観光の玄関口として、そして、地域の魅力そのものを担う重要な資源として、JR烏山線を未来に残すために、家族や友人、地域の皆さんと楽しみながら利用してみませんか。

3月15日から 烏山駅の利用方法が変わります

変更内容

3月14日(金) 券売機によるきっぷの発売を終了
3月15日(土)～ 駅係員が終日不在・
駅構内のトイレを閉鎖



3月15日以降のきっぷや定期券の購入方法

烏山駅では、券売機の営業終了に伴い、きっぷの購入や定期券の購入および更新ができなくなります。定期券は、宇都宮駅や宝積寺駅などに設置されている指定席券売機やみどりの窓口で購入することになります。詳しくは、各ホームページでご確認ください。



市ホームページ



JR東日本ホームページ

3月15日から 烏山駅の駅係員が終日不在(無人駅)になることに伴い、
利用方法が変わります

J R 烏山線の乗り方をマスターして出かけよう!

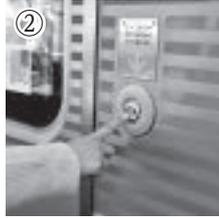
乗車方法

■烏山駅(無人駅)から乗車する場合

① 烏山駅に設置される「乗車駅証明書発行機」から「乗車駅証明書^{※1}」を取ります。



② 乗りたい車両のドアの「開」ボタンを押して乗車します。



※1「乗車駅証明書」は、宇都宮駅などに設置されているのりこし精算機を利用できます。

■滝駅～下野花岡駅(すべて無人駅)から乗車する場合

① 進行方向1両目、1番うしろのドアの「開」ボタンを押して乗車します。



② 乗車後、車内で「整理券」を取ります。



定期券をお持ちの人は、そのまま乗車できます!



降車方法

■烏山駅～下野花岡駅(すべて無人駅)で降車する場合

① 進行方向1両目、1番前のドアの「開」ボタンを押して降車します。



② きっぷをお持ちの人は、乗務員に渡し、降車します。定期券をお持ちの人は、乗務員に定期券を提示し、降車します。

③ 精算が必要な場合は、乗務員へお申し出のうえ精算し、降車してください。

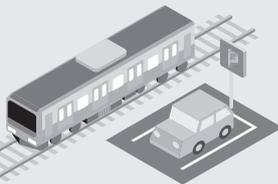
■宝積寺駅～宇都宮駅(すべて有人駅)で降車する場合

- ・乗車駅証明書をお持ちの人…のりこし精算機または駅の改札口で運賃を支払います。
- ・整理券をお持ちの人…駅の改札口で運賃を支払います。
- ・きっぷをお持ちの人…自動改札機を利用するか、駅係員にきっぷを渡します。
- ・定期券をお持ちの人…自動改札機を利用するか、駅係員に定期券を提示します。

無料駐車場にパーク(駐車) & J R 烏山線にライド(乗車)

パークアンドライドは、自宅から最寄りの駅や目的地の手前まで自動車で行って駐車し、そこから公共交通機関を利用して目的地まで移動する方法です。自動車を公共交通機関に切り替えることで環境にやさしく、渋滞も少なくなり、時間どおりに目的地まで行くことができます。

J R 烏山線沿線には、無料の駐車場があります。この機会に、ぜひ、ご利用ください。



J R 烏山線沿線(市内)の無料駐車場

最寄り駅	住所	収容台数
烏山駅	南2-984-11	49台
滝駅	滝181-1	17台
小埜駅	小埜116-2	10台
大金駅	大金262-6	26台

※鴻野山駅には、送迎時のみ利用可能な転回場があります。

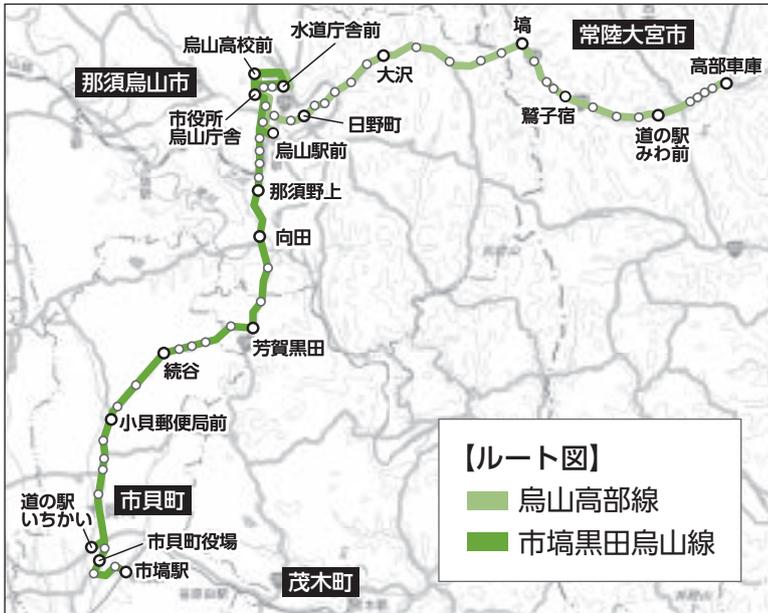
※7日間を超えて駐車する場合は「市民駐車場長期使用届」を市役所総務課に提出する必要があります。

市営バス

4月1日始発便から

市営バスの運行内容が変わります

現在、市では、市営バス「烏山高部線」と「市塙黒田烏山線」を関係市町と共同運行しています。隣接する市町へつながる重要な路線ですが、スクールバスの運行などで利用者の減少が進んでいます。将来にわたり持続して運行できるように、市営バス運行の再編に取り組んでいます。その一環として、路線や便数などの見直しを行いました。



出典：国土地理院 地理院地図

主な変更内容(烏…烏山高部線、市…市塙黒田烏山線)

■路線・便数・ダイヤが変わります(烏・市)

- ・利用の少ない区間、時間帯の運行を終了し、効率的な路線およびダイヤに再編します。
- ・平日に比べ利用が少ない土・日曜日、祝日は減便し、年末年始(12/29～1/3)はすべての便を運休します。
- ・新たなダイヤは、J R 烏山線や他の路線バスなどへの接続を強化します。

路線	再編後(4月1日～)		
	平日	土日祝	運休日
烏山高部線	8便	6便	12/29～1/3
市塙黒田烏山線	8便	5便	12/29～1/3

■運行車両が変わります(烏・市)

これまでの中型バス車両から、烏山高部線は10人乗りバン車両(運転手を除く8人乗車可能)、市塙黒田烏山線は14人乗りバン車両(運転手を除く11人乗車可能)に変更します。



■運行ルートが変わります

- ① 烏山市街地(烏・市) ※右図参照
 - ・城東地区を経由するルートを新設。「水道庁舎前」「ハローワーク前」バス停を新設し、公共施設などへのアクセスを強化します。
 - ・「市役所烏山庁舎」「烏山高校前」バス停の位置を変更します。
- ② 烏山駅前～烏山中学校区間の運行を終了(烏)

スクールバスの運行により、この区間の利用が少ないことから、運行を終了します。
- ③ 市塙駅～市貝温泉区間の運行を終了(市)

利用が少なく、他の路線バスと一部重複する区間であることから、運行を終了します。



出典：国土地理院 地理院地図

4月1日からの 時刻表(バス停一部抜粋)

乗り継ぎ元、乗り継ぎ先の鉄道、バスの時刻について、今後、変更が生じる場合があります。最新の情報は、市ホームページでご確認ください。



特集

普及啓発

市政情報

地域の情報

まちかどリポート

お知らせ

■烏山高部線

【烏山駅前発】

運行	①	②	③	④
主なバス停	毎日運行	毎日運行	毎日運行	土日祝運休
J R 烏山線乗継	8:02着		13:22着	
烏山駅前	8:10	10:30	13:35	17:30
烏山高校前	8:13	10:33	13:38	17:33
水道庁舎前	8:16	10:36	13:41	17:36
那須南病院	8:18	10:38	13:43	17:38
烏山駅前経由	通過	通過	通過	17:46
J R 烏山線乗継				18:13発 17:34着
烏山駅前経由	通過	通過	通過	17:50
鍛冶町	8:20	10:40	13:45	17:51
日野町	8:21	10:41	13:46	17:52
宮原	8:22	10:42	13:47	17:53
大沢	8:26	10:46	13:51	17:57
塙	8:31	10:51	13:56	18:02
鷺子宿	8:34	10:54	13:59	18:05
道の駅みわ前	8:38	10:58	14:03	18:09
茨城交通乗継	9:10発	11:40発	15:30発	
小田野口				18:10
高部車庫				18:14

【高部車庫・道の駅みわ発】

運行	①	②	③	④
主なバス停	土日祝運休	毎日運行	毎日運行	毎日運行
高部車庫	6:55			
小田野口	6:59			
茨城交通乗継			11:05着	14:50着
道の駅みわ前	7:00	8:57	11:08	15:00
鷺子宿	7:02	8:59	11:10	15:02
塙	7:05	9:02	11:13	15:05
大沢	7:10	9:07	11:18	15:10
宮原	7:15	9:12	11:21	15:15
日野町	7:16	9:13	11:22	15:16
鍛冶町	7:18	9:15	11:24	15:18
烏山駅前経由	7:25	通過	11:31	通過
J R 烏山線乗継	7:31発		11:39発	
烏山駅前経由	7:25	通過	11:31	通過
烏山高校前	7:28	9:17	11:34	通過
水道庁舎前	7:31	9:20	11:37	通過
那須南病院	7:33	9:22	11:39	15:19
烏山駅前	7:41	9:30	11:47	15:27
J R 烏山線乗継	8:26発	9:39発		15:38発

■市塙黒田烏山線

※ …折り返し便の扱いとなりますが、そのまま乗車できます。

【烏山駅前発】

運行	①	②	③	④
主なバス停	毎日運行	毎日運行	土日祝運休	土日祝運休
J R 烏山線乗継	8:02着		16:11着	
烏山駅前	8:15	13:15	16:37	18:30
烏山高校前	8:18	13:18	16:40	18:33
水道庁舎前	8:21	13:21	16:43	18:36
那須南病院	8:23	13:23	16:45	18:38
烏山駅前経由	通過	13:31	16:53	18:46
J R 烏山線乗継		13:39発 13:22着	17:02発	19:20発 18:45着
烏山駅前経由	通過	13:36	16:55	18:47
烏山運動公園	8:26	13:37	16:56	18:48
那須野上	8:28	13:39	16:58	18:50
芳賀黒田	8:35	13:46	17:05	18:57
続谷	8:38	13:49	17:08	19:00
田野辺口	8:42	13:53	17:12	19:04
道の駅いちかい	通過	通過	17:20	19:12
市貝町役場前	8:50	14:01	17:23	19:15
市塙駅	8:56	14:07	17:29	
真岡鐵道乗継	上9:07 下9:08	上14:26 下14:44	上17:52 下17:52	

【市塙駅・市貝町役場発】

運行	①	②	③	④
主なバス停	毎日運行	毎日運行	毎日運行	土日祝運休
真岡鐵道乗継		上8:28 下8:27	上15:35 下15:33	上17:12 下17:12
市塙駅		8:56	15:40	17:30
市貝町役場前	7:45	9:00	15:44	17:34
道の駅いちかい	7:48	通過	通過	通過
田野辺口	7:52	9:04	15:48	17:38
続谷	7:56	9:08	15:52	17:42
芳賀黒田	8:03	9:15	15:59	17:49
那須野上	8:08	9:20	16:04	17:54
烏山運動公園	8:10	9:22	16:06	17:56
烏山駅前経由	8:15	9:27	16:11	18:01
J R 烏山線乗継	8:26発	9:39発 9:00着	17:02発	18:13発
烏山駅前経由	8:15	9:35		
烏山高校前	8:18	9:38		
水道庁舎前	8:21	9:41		
那須南病院	8:23	9:43		
烏山駅前	通過	9:51		
J R 烏山線乗継				

令和7年4月1日から

市役所の組織が変わります

市が抱える様々な行政課題に対し、効率的、かつ、効果的に対応するため、4月1日から市役所の組織改編を行います。課局の増減や名称の変更はありませんが、グループなどの一部再編を行います。主な内容は次のとおりです。

総合政策課

デジタル戦略担当の配置

情報統計グループの「情報担当」を「デジタル戦略担当」に改組し、デジタル社会での市民の暮らしやすさの実現のため、全庁的にDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、市民の利便性向上や行政業務の効率化を図る取り組みを強化します。

生涯学習課

グループの統合と新設

生涯学習グループとスポーツ振興グループを統合し、生涯学習全般（社会教育・家庭教育・読書推進・スポーツなど）の事業を一体的に推進・支援・実施するため「生涯学習・スポーツグループ」とします。

また、生涯学習施設の維持・管理および再編（長寿命化・統廃合など）を担う「施設グループ」を新設します。

こども課

こども館グループの廃止

老朽化しているこども館の3月末での休館に伴い、同館に配置していたこども館グループは廃止し、所管していた「結婚支援に関すること」は支援政策グループに、「放課後児童クラブに関すること」は保育グループに再編統合し、「家庭教育支援に関すること」は生涯学習課生涯学習・スポーツグループに、「ファミリーサポートセンター事業に関すること」は子育て支援センターきらきらなすからこども園に業務が移ります。

また、ここにこ保育園（子育て支援センターきらきら含む）とつくし幼稚園を統合し「なすからこども園」とします。

なお、こども課は、保健福祉センター内の下記の場所に移ります。

主な組織改編の内容

令和6年度

総合政策課
秘書政策グループ
庁舎整備推進室
広報広聴グループ
情報統計グループ 情報担当 統計担当
財政グループ



令和7年度

総合政策課
秘書政策グループ
庁舎整備推進室
広報広聴グループ
情報統計グループ デジタル戦略担当 統計担当
財政グループ

生涯学習課
生涯学習グループ
文化財グループ
スポーツ振興グループ



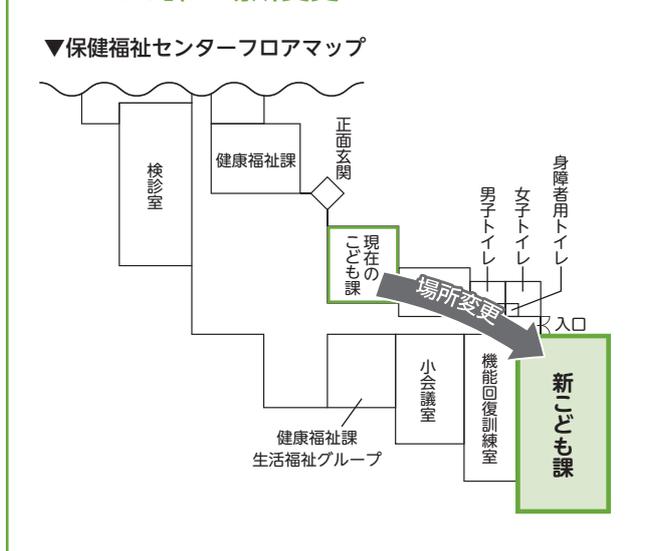
生涯学習課
生涯学習・スポーツグループ
文化財グループ
施設グループ

こども課
支援政策グループ
こども館グループ
相談グループ
保育グループ
すくすく保育園 ここにこ保育園 つくし幼稚園



こども課
支援政策グループ
相談グループ
保育グループ
すくすく保育園 なすからこども園

こども課の場所変更



那須烏山市 特別職報酬等審議会から 答申がありました

那須烏山市特別職報酬等審議会(樋山洋平会長)が令和5年2月8日に川俣純子市長から諮問を受けた特別職の報酬額などのうち、市長、副市長および教育長の給料や議員報酬、議会選出の監査委員などの報酬の額について調査審議が終了したことから、令和7年1月30日(木)、同審議会からその結果について答申がありました。

経過

令和5年2月8日に設置された今期(第2期)の審議会は、約4年半振りに開かれたもので、3役(市長・副市長・教育長)の給料や議員報酬、各行政委員会委員の報酬などについて諮問していました。

令和6年1月25日に、選挙管理委員、教育委員および識見を有する監査委員の報酬額について答申があったところですが、別途審議することとしていた市長、副市長および教育長の給料や議員報酬、議会選出の監査委員などの報酬の額について、審議会としての意見がまとまったことから答申がされたものです。

改定の理由

近年の物価高騰や最低賃金の上昇状況、一般職職員の初任給基準の改定状況のほか、合併後これまで引き上げの改定は行われてこなかったこと。また、議員報酬については、次回の市議会議員選挙から定数が2人減となることや次世代の担い手として多様な人材が議員になれるようにしていくことを踏まえ、引き上げが妥当との答申となりました。

答申を受けた市総務課は、答申を尊重しながら、改定時期などについて考えをまとめ、適切な時期に条例改正を市議会に上程することとしています。

■問合 総務課行政グループ ☎0287-83-1117



川俣市長に答申書を手渡す樋山会長

審議結果

(1) 市長、副市長および教育長の給料について

	現行額(月額)	答申額(月額)	増減
市長	750,000円	780,000円	+30,000円
副市長	610,000円	630,000円	+20,000円
教育長	560,000円	580,000円	+20,000円

【改定時期】

次期市長の改選後の令和7年12月1日から適用することが適当である。

(2) 議員報酬について

	現行額(月額)	答申額(月額)	増減
議長	370,000円	400,000円	+30,000円
副議長	300,000円	330,000円	+30,000円
議員	270,000円	310,000円	+40,000円

【改定時期】

次期市議会議員の改選後の令和8年5月1日から適用することが適当である。

(3) 議会から選出される監査委員の報酬について

	現行額(年額)	答申額(年額)	増減
識見委員(参考)	370,000円	据置き (※令和6年1月25日 答申済み)	
議選委員	200,000円	240,000円	+40,000円

【改定時期】

議員報酬の改定と合わせ、令和8年5月1日から適用することが適当である。



詳しくは市ホームページでご確認ください。



◀庁舎内に避難し、頭を守る姿勢をとる園児ら

弾道ミサイル飛来を想定し 市役所南那須庁舎で避難訓練を実施

1月21日(火)、国、県および市による避難訓練が市役所南那須庁舎で行われ、大金地区自治会員やつくし幼稚園児など44人が参加しました。これは、某国から発射された弾道ミサイルが飛来すると想定し実施したものです。参加者は模擬Jアラート音声から情報伝達を受け、速やかに屋外から頑丈な建物内に避難する非常時の避難行動を学びました。

参加した大金自治会副会長の坂本正一さんは「万が一に備えた訓練を行うことができ、有意義な時間となった」と話していました。



避難行動について詳しくはこちら

クイズや模擬投票で選挙を学ぶ 県立南那須特別支援学校で出前講座

市選挙管理委員会(佐竹信哉委員長)では、選挙に対する理解や関心を高めることを目的に、市内団体や教育機関を対象に出前講座を実施しています。

1月10日(金)には、県立南那須特別支援学校で出前講座を実施しました。今回は、模擬投票などの体験をとおして、生徒が投票に行きやすくすることがねらい。出前講座には、高等部の2年生21人が参加し、選挙の意義や投票に行くことの大切さ、投票の仕方などを学びました。

また当日は、明るい選挙のイメージキャラクター「めいすいくん」も駆けつけ、生徒たちと一緒に投票に関するDVDを視聴したほか、投票用紙の書き方〇×クイズ、実際の選挙で使用している記載台・投票箱・コミュニケーションボードを用いた模擬投票に挑戦。投票用紙を受け取った生徒たちは、少し緊張した表情を見せながらも、落ち着いて自分の一票を投じていました。

市選挙管理委員会は、近い将来有権者となる生徒が選挙への理解を深め、政治への関心を持つきっかけとなるよう今後も継続して主権者教育を実施していきます。



◀川俣市長から委嘱状を受け取る陳内さん

DX 推進に弾み DXフェローに陳内氏を委嘱

1月23日(木)、本市におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進するため、専門的な知見や経験などからDXに関する支援・助言を行う「DXフェロー」に陳内裕樹さんを委嘱し、管理職向け研修を開催しました。

陳内さんは、内閣府クールジャパン・プロデューサーとして中央省庁、地方公共団体などのデジタル変革を通じた地方創生およびデジタル田園都市国家構想の推進を支援し、栃木県をはじめ、多くの自治体の政策参与・アドバイザーを務めています。



投票用紙の書き方〇×クイズに挑戦する生徒



現在、若い世代の投票率の低さが問題となっています。選挙を身近なものに感じられず、自分の問題として捉えられない人も多いと思いますが、地域で生活するうえでは様々な思いがあると思います。その一人ひとりの思いを世の中に反映させていく人が、皆さんが選挙で選ぶ「代表者」になります。

投票に行くことは、自分の将来に関わる大切な行動です。自分の意思を世の中に反映させるためにも、忘れずに投票に行きましょう。



意見交換をする参加者

男女共同参画や女性活躍について意見交換 なすから市民フォーラム

2月1日(土)、市女性団体連絡協議会(小堀恵美子会長)による「なすから市民フォーラム」が保健福祉センターで開かれ、烏山高校生を含む市民など52人が参加しました。

当日は、とちぎ男女共同参画センターの野中敬久事業推進課長が「男女共同参画社会の実現を目指して」と題し、女性活躍の実現のためには働き方を見直すことや性別による役割分担意識をなくすことが必要などと講演。また、グループで情報交換を行う時間も設けられ、自分の体験や講演会の感想など活発に意見を交換する参加者の姿が見られました。



講演の様子

自治会が抱える課題の解決に向けて 自治会シンポジウム

市自治会連合会(中山稔男会長)は1月31日(金)、烏山公民館で「自治会シンポジウム」を開催し、自治会長など約60人が参加しました。このシンポジウムは、担い手不足が深刻化する自治会を維持・活性化していくためには、自治会と外部団体・人材との連携が重要との考えから企画されたもの。

当日は、宇都宮市河内地区連合自治会が自治会活動を支援する「かわち自治会応援隊」などを紹介したほか、市社会福祉協議会が高齢者を支える地域づくりの必要性などについて講演。参加者は講演をとおして自治会活動を継続する手法を考えました。



記念講話の様子

地域共生社会の実現を目指して 第20回社会福祉振興大会

2月15日(土)、市社会福祉協議会(樋山洋平会長)による「社会福祉振興大会」が南那須公民館で開かれ、福祉関係者など130人が参加しました。

式典では、社会福祉活動などで活躍した42の個人・団体に表彰状や感謝状が贈られました。第2部の記念講話では、ローカリズム・ラボ代表の井岡仁志さんが「つながりが地域を起こす今だから今こそ」と題し、重層的支援体制整備事業を活かして、地域と関係機関・団体などのつながりを強化することが地域共生社会の実現につながっていくと、事例をもとに話しました。



参拝者に福を分け与えるがらまき

福を呼び込み厄を払う 八雲神社で「追儺祭」

2月2日(日)、八雲神社で恒例の節分行事「追儺祭」が行われ、境内は大勢の参拝客でにぎわいました。

「追儺」とは悪い鬼や疫病などの厄を払い、福を迎える儀式で、八雲神社の年間行事の一つです。毎年、その年の山あげ祭の当番町が中心となって行われ、今年は「泉町」が行事を仕切りました。

当日は、厄除けや開運などの神事のほか、鬼面に向かって矢を放つ「鳴弦」が行われました。最後には、今年の年男・年女などによる「がらまき」が行われ、参拝客は福を授かろうとお菓子などの縁起物に懸命に手を伸ばしていました。

地域おこし協力隊活動報告 烏山中学校で職業講話

2月3日(月)、烏山中学校の職業講話に武田真悠香隊員が講師として参加しました。この講話は毎年、烏山中学校が市内で働く人を講師に迎え、1年生を対象に実施しているもので、武田隊員は昨年につき2回目の参加となりました。

武田隊員は、地域おこし協力隊になったきっかけやこれまでの活動内容を紹介したほか、山あげ祭やJR烏山線、メグロなどの地域資源および市の魅力について、自身が作成したプロモーション動画などを披露しながら説明しました。

「中学生のうちにしておくべきことは何か」という生徒からの質問に対して、10代の頃からWEB制作に関心を持ち、学んできた自身の経験から「自分がやりたいことにどんどん挑戦して、興味・関心の幅を広げてほしい」とアドバイス。講話の最後には、代表の生徒が「話を聞いて、自分の将来に活かしたいと思った。興味を持っていることに挑戦していきたい」と感想を述べました。

武田隊員は「昨年に引き続き、呼んでもらえて光栄。子どもたちの進路選択の参考になればうれしい」と講話を振り返りました。



職業講話の様子



生徒の質問に答える武田隊員



教育・保育の支給認定って？

市内の保育園や認定こども園、地域型保育施設を利用する際には、市から支給認定(教育・保育の必要性の認定)を受ける必要があります。

支給認定は、お子さんの年齢や保育の必要性に応じて3つの区分に分かれ、区分によって利用できる施設や時間が異なります。

- 1号認定: 幼稚園、認定こども園(幼稚園部分)
- 2号・3号認定: 保育園、認定こども園(保育部分)

また、保育園などの利用を希望される2号・3号認定においては、お子さんと同居している65歳未満の人が、就労など保育が必要な理由のいずれかに該当していることが必要です。どの認定区分に該当するかは、右の図を参考にご確認ください。

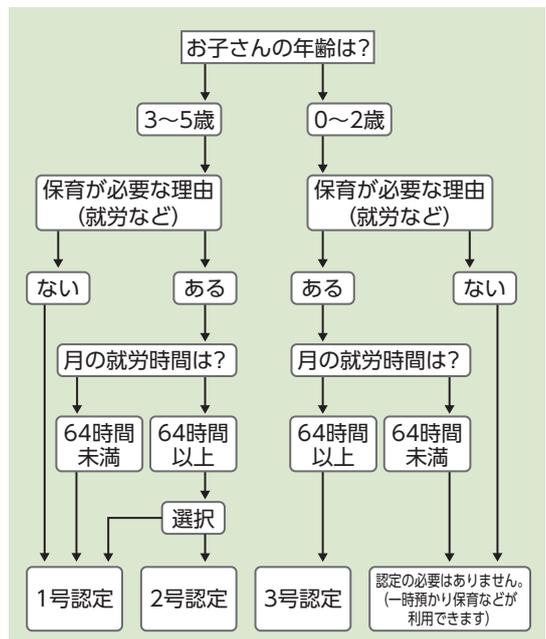
こども課保育グループでは、支給認定申請や保育園の入園申し込み、相談などを随時受け付けていますので気軽にお問い合わせください。

■ 問合 こども課保育グループ
☎ 0287-88-7116



▲市ホームページ

認定区分早分かりチャート



まちかど*レポート



カフェカウンターで珈琲を入れる平澤さん

自家焙煎でこだわりの一杯を 平澤 信市さん



公民館講座で講師を務める様子

プロフィール

- 住 所：三箇
- 趣 味：バイク、車、木工、旅行

平澤さんは市内で「珈琲工房みつばちの里」を営んでいます。以前訪れたカフェで自家焙煎のコーヒーの味に感動し、コーヒーを入れることにあこがれを抱いた平澤さん。長年、会社勤めをしていましたが「残りの人生はコーヒーの道を」と、1年半前に自宅を改装し、カフェをオープンしました。

お店で取り扱うコーヒー豆は、平澤さんが手間と時間をかけて品質管理をしたもの。豆本来の風味を活かしたコーヒーを提供しています。また、木工が得意な平澤さんはカフェのテーブルなどを手作りし、あたたかみのある空間をつくっています。「自分が入れたコーヒーを『美味しい』と飲んでもらえることがやりがい。お店を始めてから人とのつながりが増え、人生が豊かになった」と明るい表情で話します。

カフェ以外にも、市内外で開催されるイベントに出店しているほか、公民館講座の講師として、自宅で手軽に飲むコーヒーの入れ方を教えている平澤さん。「これからの目標は、お店を軌道に乗せて、広く色々な人に知ってもらうこと。気軽な気持ちでコーヒーを飲みに来てくれると嬉しい」と爽やかな笑顔を見せます。

平澤さんが入れるこだわりの一杯が、今日もお客さんの心を温めています。

市役所のお仕事紹介

主な仕事内容と働く職員の声を紹介します。

会計課会計グループ

「正確な会計処理を心がけています」

主に公金の収入・支払いに関する財務会計処理の書類審査、公金の出納および保管、基金の管理や決算書の調整などを5人の職員で担当しています。皆さんから納めていただく市民税などの税金をはじめ、水道料金や各種手数料などの現金を管理し、法令や予算と照らし合わせながら処理をしています。

税金の支払いは現金だけでなく、キャッシュレス決済サービスも利用いただけるよう整備を進めています。

職員の声

会計グループ

Nさん



私は主に、税金や水道料金、施設の使用料などの公金を収納する業務を担当しています。

市民の皆さんに納めていただいた公金を適切に取り扱うことは、市役所全体の信用にも関わる重要な業務なので、気持ちを引き締めて取り組んでいます。

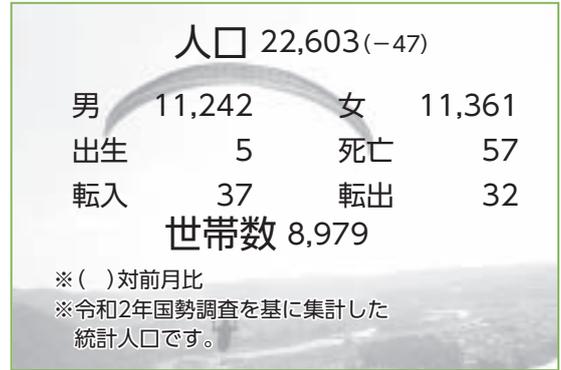
また、窓口でのやり取りの際は、市民の皆さんの気持ちに寄り添った対応を心がけています。

お知らせ



市の人口

令和7年2月1日現在



おめでた♡♡

赤ちゃん名 (保護者住所)
 池田 心 (隆史・亜咲小 倉)
 大類 百花 (佑一・明香旭1丁目)
 田代 羽蘭 (聖哉・雛 金井1丁目)
 菱沼 桃百 (学・雅香) 月次
 大根田 椰央 (禎訓・理沙) 滝

※ここでは、保護者などの了解が得られた情報のみを掲載しています。



「ご寄附」ありがとうございます

■ふるさと応援寄附金

高野和彦様(北海道札幌市)から20万円、

粟野明義様(東京都狛江市)から1万4千円、山田貴久様(東京都葛飾区)から1万円、ほか43人から合計286万8千円が本市に寄附されました。

■企業版ふるさと応援寄附金

リンレイテープ(株)様(東京都中央区)から100万円が本市に寄附されました。



スポーツの結果

●令和6年度第33回関東高等学校校選手道選抜大会(1月18日(土)、19日(日)、ユウケイ武道館)

【男子個人組手(76kg級)】▽準優勝…村山晴琉(宇都宮商業高)

●第17回北総警杯少年柔道学年別・体重別選手権大会(12月22日(日)、ユウケイ武道館)

【幼稚園の部(20kg以下級)】▽準優勝…坂主翔空(習励館大橋道場)

【小学4年生女子の部(30kg以下級)】▽第3位…大橋潤(習励館大橋道場)

●第26回塩那小学生柔道錬成大会(1月19日(日)、県北体育館)

【個人の部】

・小学2年生男子①▽準優勝…平野陽仁(習励館大橋道場)▽第3位…鈴木新士(同)

・小学2年生男子②

▽第3位…坂主琉羽(習励館大橋道場)
 ・小学3年生男子①
 ▽優勝…平野陽大(習励館大橋道場)
 ・小学3年生男子②
 ▽第3位…赤坂駿次郎(習励館大橋道場)
 ・小学4年生男子③
 ▽優勝…大森羽琉(習励館大橋道場)
 ・小学5年生男子①
 ▽第3位…赤坂厘太郎(習励館大橋道場)
 ・小学6年生男子③
 ▽第2位…鈴木想士(習励館大橋道場)
 ・小学6年生女子①
 ▽第3位…荻野目夢(習励館大橋道場)

市外で生活している学生122人へ「学生応援ふるさと便」をお届け

市では、リンレイテープ(株)様からの企業版ふるさと納税を活用し、本市出身の学生などを支援するとともに、Uターンによる地元就職の促進やふるさととの魅力の再認識などを図るため「学生応援ふるさと便」を実施しました。

申込者には、1月、2月に米や野菜などの農産物のほか、地元企業情報などをお届けしました。



境の日2025で移動市長室を開催

地域住民のつながりを創出し持続可能な境地区づくりを目指して「境の日」を定期的に開催している Sakai Dream Estatesは、2月16日(日)、境小学校を会場に「オール境ミーティング&青空マルシェ」を開催しました。そのプログラムの一環で「今後のまちづくりについて」をテーマに移動市長室を開催。市職員が庁舎整備検討委員会から付帯意見として提出されたまちづくりのグランドデザイン(案)概要版を説明した後、参加者からは市庁舎整備に対する要望やJR烏山線に関する事などについて意見が出されました。

意見交換の内容は市ホームページで公開しています。



境小体育館で行われた移動市長室



編集後記

先日、某動画配信サイトを視聴していたところ「簡単に作れるスコーン」という動画を発見。「これなら料理初心者の私でも作れるのでは!？」と、物は試しに挑戦してみました。スーパーで材料を調達し、レシピどおりにクッキング。あっという間に美味しいスコーンが完成しました。それからというものお菓子作りにハマってしまった私でしたが、熱中したのは束の間。このブームもあっという間に過ぎ去ってしまいました…。

さて、今回の特集は公共交通についてです。公共交通を使えば、移動中は自分の好きなことに時間を使えたり、環境に優しくったりとメリットがたくさんあります。この春のお出かけに、利用してみたいはいかがでしょうか。(T)



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

- ◇『山岳信仰と修験道』 鈴木 正崇
- ◇『鳶屋重三郎見るだけノート』 安藤 優一郎
- ◇『ごま油さえあれば』 沼津 りえ
- ◇『見えなくても王手』 佐川 光晴
- ◇『謎の香りはパン屋から』 土屋 うさぎ
- ◇『老人初心者の青春』 阿川 佐和子

◆DVD◆

- ◇『ゴールデンカムイ』 久保 茂昭監督
- ◇『春に散る』 瀬々 敬久監督
- ◇『朽ちないサクラ』 原 廣利監督
- ◇『南極料理人』 沖田 修一監督
- ◇『落下の解剖学』 ジュスティーン・トリエ監督
- ◇『ザ・ウォッチャーズ』 イシャナ・ナイト・シャマラン監督

◆児童図書◆

- ◇『スクールハラスメント』 神内 聡
- ◇『水彩画が楽しくなる』 小原 直子
- ◇『なんで人は青を作ったの?』 谷口 陽子ほか
- ◇『ゴロゴロヤマネコ不動産』 藤重 ヒカル
- ◇『成長し変わっていくわたし』 アニータ・ガネリ

◆電子図書◆

- ◇『「ハラスメント」の解剖図鑑』 宮本 剛志
- ◇『炊飯器で一発定食』 澁谷 梨絵
- ◇『新しい卒業生の皆さんへ』 宮本 百合子
- ◇『臨時急行列車の紛失』 コナン・ドイル
- ◇『千年桜の奇跡を、きみに』 沖田 円

俳句

水野 信一 選

逆転の二点シュートや春立ちぬ 高田 栄子(田野倉)

八十の手足をのばす初湯かな 渡辺 節子(大金)

梅一輪活けて広がる香りかな 小針 久子(月次)

早咲きの梅の香りや奥座敷 伊藤 善子(田野倉)

川柳 小堀 翠泉 選

いさかいで閉じた障子に残す悔い 川俣登志子(旭)

雪の朝曾孫と歩く靴のあと 鈴木 克義(ハケ代)

焼芋を二つに分けて恋の味 服部 恋子(旭)

家中に天使の笑顔初笑い 根本 栄寿(横枕)

短歌

滝口 節子 選

装いで孫の婚儀に臨む朝亡き夫の写真バッグに秘めて 平澤フサ子(金井)

悲しみの坂を乗り越え笑顔になれるデイサービスは心の宝 蓮田 和子(金井)

「こころ旅」画面に一人涙ぐむ火野正平さん黄泉に旅立つ 水上キヨ子(志鳥)

車中から遠くに見える山なみを明るく照らす真つ赤な夕日 佐藤 恵子(金井)

作品募集 毎月5日までに、総合政策課広報広聴グループ ☎321-10692 那須烏山市中央1丁目1番1号)あて、郵送などご応募ください。



文芸コーナー

有料広告を掲載しませんか?

市では、「広報なすからすやま」「市報お知らせ版」「市ホームページ」の有料広告を募集しています。掲載を希望する場合には、左記お問い合わせください。
 ■総合政策課広報広聴グループ ☎0287-831112

広告種類	位置	規格	掲載料	発行日など
広報なすからすやま	表紙・最終頁を除く下面	2色刷 縦4.7cm×横8.4cm	5,000円/1回	・毎月10日に発行 ・行政区長等文書配付、スーパー、コンビニエンスストアなどに配置
	最終頁の下面	カラー刷 縦4.7cm×横8.4cm	10,000円/1回	
広報お知らせ版	表紙・最終頁の下面	白黒刷 縦4.5cm×横10.0cm	5,000円/1回	・毎月1・15日に発行 ・新聞折込、スーパー、コンビニエンスストアなどに配置
市ホームページバナー広告	トップページの下面	縦50ピクセル×横150ピクセル 容量: 4KB以内 画像形式: GIF・JPEG・PNG	5,000円/1か月	実績 5年度接続件数: 471,077件 ページ閲覧件数: 1,064,806件

みんなの 自慢の1枚



お知らせ

「みんなの自慢の1枚」は、今月号をもちまして掲載を終了します。
ご応募、ご愛読いただきありがとうございました。



「巳年」

からすさん

オトナのお楽しみ会で、烏山和紙を使って今年の干支を作りました。



「下川井上新春ボウリング大会」

下川井上さん

地域の交流と活性化を目指し、老若男女有志でボウリング大会を実施。みんな元気です。



「キラキラみたよ」

しょーゆずまさん

山あげ会館のイルミネーションを見にいきました！子ども達は寒さを感じないみたい。「きらきらー！」と大喜びで走り回りました♪



「我が家のアイドルたち」

H.Oさん

おてんばなお姉ちゃんと、おっとりマイペースな弟。とってもにぎやかな毎日です！



輪投げに挑戦する子どもたち



軽トラックと綱引き対決

会場内では、コーヒーやお菓子の販売、フリーマーケットも行われ、公園はにぎやかな雰囲気にも包まれていました。

当日は、日野町いきいきクラブの協力によるグラウンド・ゴルフや輪投げなどのコーナーが設けられたほか、遊び道具がたくさん詰め込まれた「遊びの箱」が用意され、子どもたちは好きな道具を使って、自由に遊びました。

2月23日(日祝)、なすから子結び団(平野達朗代表)による「ほのほのテラス」が清水川せせらぎ公園で開かれました。

公園で思いっきり遊ぼう！
ほのほのテラス